　　故宮博物院にあるSNS映えお勧めレストラン

マスク着用義務が本格的な撤廃に向かっている台湾。久しぶりの台湾旅行を楽しんだ人やこれから計画を立てている人も多いのではないだろうか。円安の波も徐々に落ち着いており、**台湾旅行が徐々に手軽になってきている**とも言える。

今回は台湾旅行のリピーターなら行った事がない人はぼぼいないだろうと言える台湾を代表する博物館**「国立故宮博物院」**にあるとっておきのスポットを紹介しよう。

世界四大博物館とも呼ばれている故宮博物院には約70万近くの収蔵品が集められており、常に展示品を入れ替えながら運営している。年間何度訪れても飽きることのない博物館だ。特に翠玉白菜や肉形石は必見とも言えるほど有名な美術品だ。

画像１

**神秘的な内装が素敵**

今回ご紹介するのはその故宮博物院の４階にある本格的な台湾茶も楽しめるカフェレストラン**「三希堂(サンシータン)」**だ。

画像2

**自然の心地よい光を浴びながら優雅な時間を楽しめる**

画像3

**茶葉も非常に種類が豊富**

清の第6代皇帝「乾隆」が愛した書斎をイメージして作られた内装が地元台湾人のみならず多くの観光客に人気だ。「三希堂」という名前の由来については「学者は賢者に、賢者は聖人に、成人は天を知る者であれ」という世の学者たちに勤勉さ、追求心を常に忘れぬようにという希望を含めた乾隆からのメッセージを意味するという説や古代の「希」という文字が珍しいことを意味する「稀」と同じだという考えがあり、「３つの珍しい宝物」を意味する説などがある。文武に恵まれた乾隆は芸術や工芸を愛し日々精進する心を忘れない優秀な人物だったそうだ。店内では東洋と西洋が合わさった雰囲気の良い空間で美味しい料理やお茶と共に乾隆の思想を体感する事ができる。

また見た目、味にもこだわった料理の数々は台湾のガイドブックやグルメ雑誌などでも度々登場している。

画像４

**菌菇雞湯滷肉飯(きのこのチキンスープとルーローハン)**

台湾の定番メニューを更に贅沢に味わえる料理が充実しており、香港飲茶も種類が豊富。食事処として寛ぐのもよし、そして何よりSNS映えしそうなデザートの数々もぜひ楽しみたい。

画像5

**見た目にも味でも楽しめるスイーツの数々**

豊富な台湾茶によく合うスイーツも人気。巡るには１日かかるという非常に広い故宮博物院での休憩タイムにぜひお勧めしたいスポットだ。

次の台湾旅行のリストにぜひ入れてみよう！

【店舗情報】

**三希堂**

台北市至善路二段221号国立故宮博物院正館4F